

神海丸 (Letter from the Chief Radio Operator)

時差なし：日本時間

12時現在 N34-42.1 E139-08.8

天候 快晴 気温 13.3℃ 風向風速 NE 5.3m/s

3月11日14時46分 黙祷を捧げました。

神海丸は、東日本大震災後、震災により壊滅的な被害を受けた東北の復興を目的の一つとして、宮城県石巻市のヤマニシ造船所で建造されました。

震災により建造設備は使用不能となりましたが、一つ一つ設備を整え、鉄板の運搬、切断、溶接、組み立て、塗装・・・通常の3倍以上時間をかけて建造されました。竣工式で当時の社長様が感極まって挨拶されたことを覚えております。ヤマニシ造船所社員の皆様の造船マンとしての意地とプライドが詰まった作品が神海丸なのです。

きょうは我らのF教官の船内放送にあわせ黙祷を捧げました。



船内は大掃除が始まっています。

ベッドもマットを取り出し、掃除機でホコリを吸い取り、最後は拭き掃除。



機関室大掃除！

機関専攻科生による機関室大掃除が行われました。



みんな～！お疲れ様でしたあ！ 乾杯！

実習生だけでなく、指導教官や機関長はじめ乗組員の皆さんも充実感を感じる瞬間です。



こちらは生徒食堂の本科生 下船間近・・・下船前のテストが行われています。



12日 11時 関門海峡が近づいてきました。



航路見学の様子です。

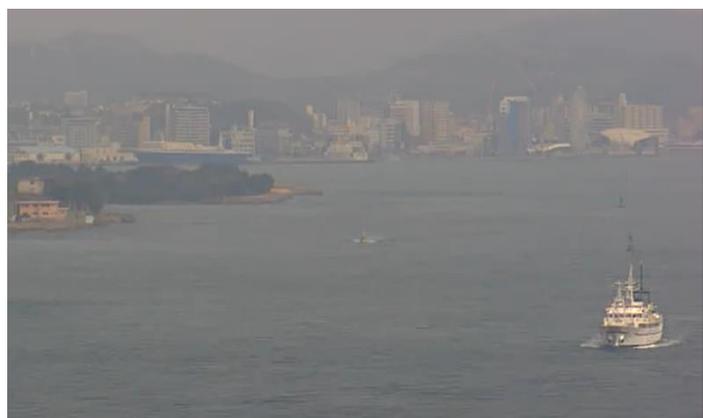


関門大橋東側を航行する様子です。アッパーデッキに実習生がみえますね。火ノ山下潮流信号所のライブカメラでとらえた映像です。





関門海峡海上交通センターライブカメラの映像です。
山口県下関市彦島沖（関門海峡西口付近）を航行する神海丸です。



12時関門海峡を出峡し日本海に入りました。
さあ Go! Go! SHINKAI レッツら Go!

Photo by

FUKUDA (Instructor)

AONO (Chief Radio Operator)

